



仙台平野の微地形と津波の概略到達範囲

空中写真判読(2011年3月26日):
 佐々木 愛, 川辺孝幸, 大沼由佳
 初版:2011/03/21
 更新:2011/04/23

2011年3月12日国土地理院撮影の空中写真から判読した津波の到達範囲
 東部道路以西は高架部(オレンジ)からの直接の侵入と、用水・道路のボックス・カルバート(黄色)からの逆流・遡上による(2011/04/23追記).

2011年3月12日国土地理院撮影の空中写真から判読した破堤箇所

微地形は、2万分の1地形図に示される、水田を緑に、湿地を青に、畑地・集落、林などを肌色で示した。

微地形要素としては、前者には、堤間低地、放棄河道、谷底平野などが、後者には、自然堤防、砂丘(浜堤)、人工盛土などが含まれる。

地形図は、国土地理院発行2.5万分の1『仙台西南部』、『仙台東南部』、『岩沼』、『仙台空港』、『亘理』、『荒浜』、陸軍陸地測量部発行2万分の1『仙臺南部』、『原町』、『増田』、『閑上』、『岩沼』、『矢目』、『亘理』、『矢目』を使用した。